村長就任にあたって
「村民の生の声を村政に反映させる」

岩室村長　横山喜八郎

新任にあたり、私の所信と政策構想の一端を申し述べたいと存じます。

このたびの選挙が民主政治の原則にもとづくものであったとは言いながら、かってないきびしい選挙となったために村民各位に多大なご迷惑をおかけする結果になりましたことを深くお わび申し上げる次第であります。

然しこの選挙が色々な面で今後の郷土の発展のための始動的な役割を果すであろうことは何人も疑う余地のないところであろうと存じます。

たたかいここに終り、私は勝っておごらず藍沢さんの尊い善戦に対し心から深甚なる敬意を表するものであります。

どうぞ村民各位におかれましても私の気持をご理解下さいまして一万村民共通の目標である「岩室村の発展」に向って前進の足なみを揃えていただくよう切にお願い申し上げる次第であります。

一、村政担当の所信

私はこのたびの選挙を通して「村民の生の声を村政に反映させる」ことを政治の基本的な理念としてまいりました。

このことを更に附言するならば本村の政治、行政の全般はことごとく住民サービスに直接、間接につながるものでなければならないということであります。

今後私は職員と共に一層考えを新にけんきょな心で公約の実践に努力したいとお願いたしております。

二、政策、構想の概要

私は政策の基本として、ゆたかな村づくりのために長期的な展望に立った場合、各産業のバランスがとれるようになることが本村経済の成長につながるものと考えておりますが当面の策として、

(1)農政を軸として商工業の育成発展をはかる。

更に農業の近代化と企業化のために、まず農政指導機構の統合強化をはかりながら逐次具体的な施策を実行し農家の経済向上をはかりたい。合せて住宅地の造成を積極的にすすめて消費人口の増加をはかるなど先行投資を行なって商工業の発展を考えたい。

(2)大衆的な観光岩室の開発をすすめる。

天与の海、山、温泉の貴重な観光資源をスカイラインの計画と合せて積極的に開発してゆきたい。

この観光資源の開発は同時に間瀬地区の諸施策と怨く一致するものであることを附言したいと存じます。

(3)ゆたかな人づくり運動と社会福祉の増進をはかるとともに「事業は人なり」と言われるように立派な村民（ひと）づくりが他の政策と合せて実施されることがきわめて重要であります。

学校、社会教育を振興して教育のレベルアップをはかるとともに全村民が参加できるスポーツの奨励をはかりたい。

以上で基本的な政策構想の概要を申し述べましたが極めて前進テンポの早い現代社会の中に生きるにはどうしても長期的、大局的な展望に立って村民各位の参画を求めながら、しかるべき機構の中で「岩室開発」の長期的ビジョン（青写真）を策定することが急務であると考えます。

私が二月十四日初登庁いたしました際に就任の第一声を全職員に行ったのでありますが、ここに要約して申し上げますが「選挙によるわだかまりは早くきれいに流して住民サービスに専念し、友和を基調として村の発展のために協力してほしい」と言うことでありまして、つづいて各課長を招き、

一、窓口業務の明朗化と親切運動の徹底。二、職員の出張は原則的に午後とすること。三、村民からの接待は極力辞退すること。四、歳暮の廃止。五、村の財政貧困の折柄役場の節約運動の徹底をはかること。六、四月の人事異動は最小限に止め今後適材適所主義をつらぬいてゆく。などについて協力を要請いたしました。

それは私の所信を実践するために、まず全職員が私と同様に「村民に対する奉仕を第一とする」心構えになってもらうことが先決であると信じたからであります。

さいわい全職員の皆さんに理解と協力を切望するものであります。

選挙中は勿論、その後も私によせられた村民各位の激励や、ご要望は数限りなくあらためて責任の大なるを痛感いたしておるのであります。

私は目下村行政の実態把握につとめる一方来年度予算の検討をとおして資金の見通しを立てるべく懸命な努力をつづけております。

何れ来年度予算が議会のご協力により成立をみましたならば、その機会に「広報いわむろ」を通じ、来年度予算の概要をかねて、貧困といわれる本村財政の実態を周知いたし村民各位からもすすんで窮状打解のご意見をおきかせ願いたいと存じております。

兎角「ゆたかな明るく住みよい村づくり」の目標を目指して村政の一切を責任を持って執行していく所存でございますので今後一層のご理解とご協力を賜りますよう心からお願い申し上げまして新任のご挨拶といたします。

古い民具がどんどん集まっています

有坂フキ、小池丈夫(石瀬)小川太一(南谷内)本多清市(岩室)本田政男(津雲田)後藤重栄、金子栄(橋本)斎藤政男(潟上)竹内晴吉(和五区)その他の皆さんより農具等の民具を寄贈下さいました。感謝いたします。

岩室村公民館

第一回臨時村議会開く

議長　本間十郎
副議長　山本芳太郎　両氏決定

二月十三日を以て任期満了、十四日就任の新村議による議会人事は、去る二十日午前九時招集の第一回臨時議会において次の通り決定されました。

◎印は委員長　○印は副委員長

総務文教委員
◎堀越信一　○寺沢多左雄　大岩安平
○田中一郎　田中高蔵
本間十郎
山本芳太郎

厚生委員
竹内登三郎
本間兵治

社会土木委員
◎樋口栄作　池上友一
○岡島茂雄　渡辺謙一
山本芳太郎

観光商工委員
◎篠原治蔵　渡辺茂樹
○武藤源治郎　中原松男
中村敬宇

監査委員
竹内登三郎

巻町外三ケ町村衛生組合議員
篠原治蔵　中原松男
岡島茂雄　本間兵治
武藤源治郎

巻町、岩室村葬祭施設組合議員
田中一郎　樋口栄作
中村敬宇　竹内登三郎
堀越信一　寺沢多左雄

議会議長に選任されて

本間十郎

先日の第一回臨時議会でまたまた議長に選んでいただき、身に余る光栄と厚くお礼を申し上げるとともに所信の一端をのべさせていただきます。

村長は公約の実現に精進努力し、議員はこれを監視し、正しい判断と協力に務め、私、議長はこの間の潤滑油の役目をはたします。

といってしまえばそれまで私は汽車にたとえて見たいのです。村長は機関士、私達議員は保線工夫、さしづめ私はその棒頭。機関士は前方注意をおこたらず、一生懸命釜をたく。わし等は線路の監視と保全に骨身をおしまずツルハシを振り上げる。それでこそ岩室村という列車の安全運転が出来るのではないでしょうか。

昔の人が「まずしきをうれいず、斉しからざるをうれう」といったとか。村が貧乏で、立派な仕事が沢山出来ないのはかんべんしてもらわなければなりませんが村のうちにちょっとでも、日陰があっては絶対にいけません。村の仕事は万事何ごとによらず、あかるいガラス張りでなければなりません。お互い様、遠慮なくものがいわれて、お互いが村長であり、議員であるような気持ちでくらせる村でなければなりません。私は日かげのない、あったかい岩室村がうまれるように、皆様の手足としてきめこまかに働いて議長の責務をはたしたいと念願しています。

どうぞ、気軽に、どこでもいつでも、御意見をおもらし下さい。遠慮なく、御不満を聞せて下さい。せいぜい御協力と御鞭撻をお願いを申します。

副議長として
誠心誠意努力する

山本芳太郎

去る二月二十日の初議会において、全議員各位の御推薦により、副議長の職をお引きうけすることになりました。まことに身に余る光栄であると共に、その責任の重大さを深く痛感するものであります。

議会は、いうまでもなく、会議によって村政の重要事項を決定する機関であります。

従ってその主宰者たる議長の職を補佐し、あくまでも議会が公正に、しかも円満のうちに運営せられるよう及ばずながら、誠心誠意をもって努力いたしたいと考えているものであります。

我が岩室村も、今後の施策よって飛躍的な発展も可能と思います。従って今日迄築かれた多くの貴重な建設投資や、方向付を基調とし、更に又村民各位の御意志が、充分に村政に反映されるところの行政であるように、執行、議会が、共に車の両輪となって、今後の繁栄に最善を尽したいと思うものであります。

何卒村民皆様方の格別なる御協力と、御鞭撻をお願いいたしまして御挨拶といたします。

浄財を寄附

一金　参千円也
石瀬　種月寺寒念仏講
代表　寒河江独圓殿
一金　弐千円也

岩室　松岳寺
住職　上村大心殿

寒い雪の中、嵐の中、雨の中を寒中行事として修業をなされた寒念仏の浄財を村の社会福祉の費用にとお寄附下さいました。

昨年も一昨年もこのお芳志誠に有難う存じます。

岩室村社会福祉協議会

計量器定期検査事前調査の実施について

計量器の定期検査が今年六月中旬実施されます。

この定期検査のために計量器使用者の事前調査を三月十日から実施致しますので使用者は調査書に記入の上三月二十五日迄岩室村役場観光商工課へ提出願います。

尚昭和四十二年六月三十日計量法改正により「はかり」の種類に応じた手数料が徴収されます。

みんなの目で
見守ろう!!
これからの
村政を

おめでた　おくやみ　2月20日まで

出生の部

氏名	出生月日	保護者	部落
藤正和	12・22	二六	橋本
内和幸	12・16	一男	西船越
井剛士	12・28	徹	和納三区
江真澄	1・2	真爾	石瀬
関雅信	1・10	信夫	和納八区
村美幸	1・11	良雄	和納四区

死亡の部

氏名	年令	死亡月日	世帯主	部落
渡辺カヤ	61	12・6	孝平	樋曾
中野トイ	63	12・13	ミヨ	和納六区
川上五三郎	69	12・31	本人	和納五区
小川キサヲ	66	12・31	五郎治	和納五区
岡崎ヲ	77	1・2	本人	岩室
星野造	68	1・2	本人	和納四区
木部ハツ	84	1・4	久弥	白鳥
阿部ハル	71	1・12	松一	和納六区
山上藤松	77	1・15	本人	金池
海藤七	80	1・27	本人	和納一区
竹内トク	82	1・28	敏夫	和納四区
伊藤ハナ子	55	2・3	藤作	新谷
草野直一郎	66	2・8	本人	和納六区
高島信太郎	73	2・11	正雄	高橋
和田弥市	86	2・11	昇	和納二区
本田スヱ	72	1・3	平八郎	岩室
田中繁蔵	71	12・26	本人	和納五区
早川浅吉	73	12・30	本人	和納四区
竹内マチ	91	2・21	藤市	西中
和田ミツ	47	2・13	石瀬	和納二区
高島梅次郎	80	1・25	本人	間瀬三区
石塚惣吉	69	1・6	本作	間瀬三区
田中キヨ	83	1・25	本人	間瀬四区
阿部義文	28	2・8	樋曾	間瀬五区
立島仁	11	1・11	吉夫	間瀬三区
阿部国一	3	12・5	治三郎	間瀬三区
若杉憲一	3	12・3	誠	間瀬六区
阿部江津子	7	2・7	勝夫	高畑
早川義寛	6	2・6	鉄夫	和納一区
鈴木有希子	6	2・6	鴻司	間瀬六区
本間修子	30	1・30	十郎	石瀬
五十嵐美和	30	1・28	英雄	岩室
加藤孝子	28	1・28	重孝	和納四区
小林多美子	25	1・25	高光	西中
山田こずえ	22	1・22	清	西中
中原一成	21	1・21	弘明	和納五区
山上真理子	20	1・20	勇	和納六区
坂下泰代	19	1・19	清一	和納六区
阿部きよみ	19	1・19	達也	和納六区
阿部ゆみこ	11	1・11	義二	岩室
			夏井	夏井